

9月の予定表	
19日(水)	避難訓練 (靴下の替えをお願いします)
25日(火)～	個別懇談
28日(金)	誕生会

### 保護者の方へお知らせ

送迎時、駐車場でのアイドリングは、環境保護、安全のためご遠慮いただくようお願いします。また、時間帯によっては(特に17:00前)駐車場が混み合うことがあります。お迎えに来られた際は、長時間の滞在はご遠慮ください。ご協力よろしくお願いします。

# こぶしの花だより

平成30年9月3日発行 53号  
 社会福祉法人岡山こども協会  
**放課後等デイサービス こぶしの家**  
**日中一時支援事業 かりんの家**  
 〒709-0802 岡山県赤磐市桜が丘西 10-2-16  
 TEL086-958-5601 FAX086-958-5602

Yahoo、Googleで検索

こぶしの家 赤磐

検索



## Let's 手作り!

## 梅のシロップ漬けで... 梅ゼリー



手作りの梅のシロップ漬けを使用しました。



梅をつぶして種をとります。袋に入れてもんでもOK。

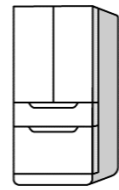
梅ゼリーの完成!!!  
おいしい~!!!



ボールに水と梅のシロップを入れて温め、ゼラチンを加えて混ぜます。



バットにうつし、漬した梅を入れます。



冷蔵庫に入れて冷やし固めます。

### 「一つひとつの輝き」

最近みなさんは「今、自分は輝いている」と感じたことはありますか?自分のやりたいことを心の底から楽しみ、全力で自分らしさを発揮する機会があったでしょうか。悲しいことに、日本人は自己肯定感が低く、自分らしさを表現することが苦手とされています。「みんなと同じように生活できたら」と考える若者も少なくありません。事実、私自身も自分らしさを表現できたと感じた機会はずいぶんと前のように感じます。

以前、岡山南ふれあいセンターで行われた「どれみふぁコンサート」を観に行った時のことを思い出しました。このイベントは、どれみふぁ列車主催、JDS(日本ダウン症協会)後援で行われた、ダウン症児による演奏会です。こぶしのこどもや卒所児が出るということで、私も会場に足を運びました。こぶしのこどもに出会うと「観に来てくれてありがとう、頑張るから応援してね」と嬉しそうな表情。その表情からは、これから大勢の前で演奏をすることへの不安や緊張は全く感じ取れませんでした。「どんな演奏をするのだろう、どんな歌声が聴けるのだろう。きっと楽しみながら演奏するんだろうなあ」といろいろな思いを抱きながら席に座っていました。演奏が始まると、私が考えていたものをはるかに上回る、はじけるような笑顔でステージの上にこどもたちは立っていました。心の底からその瞬間を楽しんでいる彼らの姿に、私は何とも言えない感動に包まれました。すべての演目が終わり、こどもたちと話をしていると、一人の女の子が「今、私たち輝いていたやろ?かっこよかったやろ?」と言いました。自分で自分が輝いていると自信を持って言うことができる彼女のその一言に「今、私は自分らしく輝いているだろうか」と振り返させられました。私は、自分らしさを表現できるこどもたちの力に感動しながら「うん、かっこよかったよ」とこみあげてくるものを抑えながら答えました。

こぶしのこどもたちは今、みんな輝いています。それぞれが自分らしさを発揮し、笑顔で毎日を過ごしています。その輝きを失わないよう、一つひとつの光を大切にしながら日々の生活を送りたいです。

牧 嵩之



きりとり

<お悩み・要望・質問>

こちらの部分を切り取ってご提出ください

### 編集後記

今年は次々と台風が発生していますね。この夏起きた台風がまた一つ、こぶしの家の行事を吹き飛ばしてしまいました。こぶしの家キャンプが中止となり、残念で申し訳ない気持ちでいっぱいです。今回、行ってみようかな、行かせてみようかな、という思いで初めて参加の申し込みをして下さった方が多くおられました。安心して任せていただけたことを嬉しく思い、それにしっかり応えたいという気持ちでした。今年のキャンプはなくなってしまいました。日々の関係作りをこれからも大切にしていきたいと思えます。キャンプはまた来年、倍の思いでリベンジを果たしたいです。

上原 咲季



## ～8月の誕生会～



8月の誕生会のお楽しみはスイカ割りをしました。夏ならではのものと思い計画したこの誕生会。こぶしとかりんに別れてスイカ割りを行いました。「みぎ！まっすぐ！もうちょっと前！」と見ているこどもたちの声。みんなで協力してスイカを割ることができました。その後は戸外でスイカを食べました。みんなで輪になって食べたスイカの味は、格別に美味しいものでした。

## ほっこり にっこり エピソード



プールに水あそび、スイカ割り、長いようで短い夏。私の中で夏といえば「スイカ！」スイカ割りをみんなで一緒にワイワイ楽しみながらできるのがいいですね。そんな風に思っていると、早速スイカ割りをみんなでするチャンスが…。

こぶしの家に来て、はじめての誕生会の立案担当で不安だった私は、先輩のAさんに誕生会後のお楽しみとして、スイカ割りをすることを提案してみました。するとAさんは、「面白いと思うよ。やってみたらいいじゃん。フォローはするから」と言ってくれました。いつもこどもたちと一緒に楽しそうに動かれているAさんからの一言は「よし、頑張るぞ」といった気持ちにさせられました。

迎えたお楽しみの時間。順番に目隠しをしてスイカ割りを楽しむこどもたちの声を聴いていると心がホッとしました。楽しく割り終わったスイカをみんなで食べていると普段、自分から話しかけることがあまりないB君が「せんせい。楽しかったし美味しかった。またやろうな」と。私が「また、しようね」と話すと照れたように下を向いていました。

これからもこどもたちが笑顔で、こぶしの家での生活を過ごせるように楽しいことをいっぱい考えて、いろいろな経験を積んでいきたいと思います。

大森 航輝

## 8月のBESTショット！



8月は毎日午後からプールで水あそびを行いました。今年は遊ぶだけではなく、プールの掃除や片付けも最後に使うグループが担当し取り組みました。自分たちの使ったものを一生懸命きれいにする姿に感心しました。感謝の気持ちを伝えると、照れくさそうに笑うこどもたちの表情は何度見ても嬉しいものです。

染め紙を使って色水あそびをしました。透明なコップに水と好きな色の染め紙を入れてかき混ぜると、あら不思議！きれいな色水ができます。初めは「色だけで、それから」赤と白を混ぜたらどうなるかな？と自然と発想が広がっていきます。石鹸を泡立てて作った泡も乗せると、「これはメロンソーダ」「ビールみたい」と今度はジュース作りに。思わずゴクッと飲みたくなるような色水あそびで、気分も涼しくなりました。



わたしのつぶやき  
@Shiraishi Makoto

先日、こどもたちと一緒にハンバーグを作りました。私は事前に手順を確認しましたが、「玉ねぎのみじん切り・・・どうやって切るのかな？」という状態でした。これではこどもたちに教えることができないと思い、我が家で予行練習。「よし、これでいける」と臨んだクッキング。出来上がりは・・・作ったこどもたちが美味しいと言って食べている姿を見てほっとしました。もしかすると、こどもたち以上に私がうれしかったかもしれません。

### お悩み・要望 相談コーナー

先月号の巻頭言「被災地に思いを馳せて」を読ませていただきました。障がい児が先日の台風で避難場所の体育館に行けなかったことを耳にしました。切なくなる話ですが、子どもの為に親も工夫と努力をしなければと感じます。私は、転居して一番に避難場所に行き見学しました。初めての場所が苦手ならば何度か行けばいいと思いました。

→現実に嘆くのではなく、行動することの大切さを感じますね。先月号にあったサポートブックの作成もわかりでしょうか？困りごとに出くわした時のため、今私たちにできることを一緒に考えていけたらと思います。